

元気を出そう八幡

八幡自治振興区 (☎・fax) 4-0205
E-mail yawata@vesta.ocn.ne.jp
URL <http://bingo-yawata.com/index.html>

八幡地域の特産品を紹介します

八幡では今、地域の特産として菊、夏イチゴなどが出荷されています。今回は、菊の選花場とイチゴの選果場を見せていただきました。

八幡の選花場には東城全域から集められていて、選花されている方も9名の方が作業されていました。八幡の菊農家さんは7軒だそうです。菊生産組合長の森田一生さんは、当初コロナの影響を心配されていましたが、海外からの輸入品が入らないので、現在は価格も安定しているそうです。広島と大阪の市場に出荷しているとのことでした。

いちごの生産については前回は掲載しましたが、今回は選果場にお邪魔しました。6名の方が専用の容器にきれいに選果されていました。一日中の立ち仕事なので体力的にも大変だなと感じました。

いずれも収穫した後、時間と人手をかけて選別やパック詰め作業をすることによって商品価値を上げることが必要なのですね。



箱詰めされた菊



パック詰め作業



森の内藤祐治さんは、郵便局を退職されてからミニトマト（アンジェレ）を生産されています。今年で5年目だそうです。ハウスに520本の苗を植えているとのことでした。1本の苗を2本立てに整枝されています。7月28日の写真ですが、収穫にはもう少しのようでした。例年、7月下旬から11月中旬まで収穫するとのこと。立派なトマトができますように。これから暑い夏を迎えるので作業は大変でしょうが体調を崩さないようにしてください。



きれいに整枝された
ハウスの中の様子



告知：お盆以降 8 月末まで振興区の事業を中止します

新型コロナウイルス感染者が全国的に益々増加しています。お盆が近づく中、お盆の人の移動について政府は統一した考え方を示しておりません。広島県においても毎日のように感染者の報告があります。自治振興区では6月から各事業を再開しておりましたが、このような状況の中でお盆を迎えるに当たり、8月17日～8月31日までフィットネス事業・デイホーム事業・男の料理教室を中止しますのでお知らせします。施設の利用については規制しませんが振興センター受付に、コロナウイルス対応のパンフレットを置いていますので必ずお読みください。9月からの事業については、感染状況を考慮して決定します。

荒神祭について

7月は各地で荒神祭が執り行われています。荒神について調べてみると、荒神祭は西日本、特に瀬戸内海沿岸地方で盛んなようである。荒神には三宝荒神と地荒神があって7月頃に行われるのが三宝荒神を、11月から12月ころ行われるのが地荒神を信仰する祭であるとのこと。現在は、地域の風習として長い歴史を継承しているものと思います。地域のみんなが集まって神官様の祝詞をいただいて、その後懇親を深めるため（本来の意味は神様の召し上がられた物をいただく）の直会をすることによって地域の結束を強める行事です。7月28日には、森3組の荒神祭が執り行われていました。



5月7日号でお知らせしました、八幡自治振興区のオリジナルTシャツを希望される方がありましたが、サイズや枚数が不足していたため、この度追加製作しました。ご希望があれば自治振興センター（4-0205）へご連絡ください。サイズはS・M・L・LLの4種類です。1枚1,000円で販売していますので電話をお待ちしています。

「ご厚志のお知らせ」についてはWeb版では掲載いたしておりません



今日の一句： 梅雨の空 やっと上がって 心晴れ

お知らせ：8月14日は八幡自治振興センターを休館にさせていただきます。